

2011年10月7日(金曜)

那須 三本槍岳(1917m)

レポート by 熊本

今年初の紅葉狩は那須の最高峰・三本槍岳(1917m)にし、クラブツーリズムのバスツアーで10月7日(金)催行があり、これを利用させていただくことにしました。金曜日ですが、14名に方が参加しました。

初参加の脇さん、伊能さん、山田夫妻、光上さん、佐藤(亜)さん、小峰さん、竹内さん、能勢さん、川島さん、堀さん、高橋雄さん、高橋文さん、熊本です。



今日は全国的に快晴の予報で、快適な紅葉狩が楽しめそうだ。

集合は上野駅公園口駐車場7:00。

添乗員の武藤さんに確認すると、本日のツアー参加者は、30名でという。クマさん会メンバーが約半数を占める。

クマさん会メンバーは後部座席を頂く。

7:15定刻バスは上野を出発し、蓮田インターから東北道に入る。

渋滞もなくスムーズに走行している。



矢板を過ぎる左に高原山が見え出すが、山頂付近に雲が掛かっているのが気になる。

更に進むと山の麓に虹が鮮やかに見え、直近まで雨が降っていたと思われる。



黒磯に近づくと、茶臼岳の中腹以上には厚い雲がかぶり、行先が危ぶまれた。

風が強く、雲の流が早い。

那須湯本バス停には那須ロープウエーは運休中とあった。強風で止まっているのだろう。我々の乗る「Mt.ジーンズ」スキー場のロープウエーは大丈夫か心配だ。



那須五山の最高峰：三本槍岳は一番北側に位置し、那須湯本から東側から回りこみ、Mt.ジーンズ駐車場に到着（10:00）。上空は黒い雲はなく、青空が広がっていた。（標高 950m）



バスを降り、ロープウエーに向かう



ロープウエーへ



山麓駅（950m）から山頂駅（1410m）の標高差 460m を約 10 分で 8 人乗りゴンドラで昇る。



山頂に 10:30 に到着。

いよいよ、山岳ガイドの田村千年さんの出番である。

田村さんは日本山岳ガイド協会山岳ガイドで 73 歳である。痩身で小柄ではあるが、国内海外の登山の経験豊富。

まずは、田村さんを囲んでストレッチ体操で登山準備。



27 人を 4 班に別けてクマさん会は第 4 班。木チップを敷き詰めた遊歩道で快適にスタートした。腰に障害のある山田さん、昨日から風邪気味の光上さんは山頂まで行かずに途中で引き返し、ユックリマイペースの別行動を申請したが、受入れてくれなかった。これは事故が発生した場合の責任問題となるためのツアー会社に姿勢で全員統一行動が添乗員や山岳ガイドに求められており、以前のトムラウシの遭難事故以来特に厳しくなったようだ。



今回は本社に掛け合ってもらい、途中離脱の「離団書」にサインすることで了解を取った。「離団書」：団体行動から離脱した時点からの責任は一切負わないという宣誓書だ。

後からマイペースで後を追う、山田夫妻と光上さん



木チップの遊歩道から登山道に入ると、昨夜の雨で泥濘んだ滑りやすい道となる。ヤマリンドウを幾つか見かけたが、みな蕾のまま、枯れてしまうようだ。



先頭は山岳ガイドの田村さんがユックリのペースで皆を引っ張り、最後尾は添乗員の武藤さんが守る。

武藤さんと伊能さん



20 分ほど登ると鬱蒼とした樹林帯から抜け出て、展望が開けた「中の大倉尾根」に出ると、陽射しを受けて真っ赤に色付いた紅葉が出始めた。



ナナカマドの実には真っ赤になっているが、葉はこれから色付くところだ。



標高 1500m付近の色付きはこれからか。



森林限界を超えて展望が良くなり、左手方向に全山真っ赤に紅葉した「鬼面山」(1616m)とその後に朝日岳(1896m)が姿を現す。



前方には三本槍岳の中腹が見えるが山頂は隠れてまだ見えない。



登山道保護のため、大きな砂利石を金網で覆っており、これが足に引っかかり、滑ったりで実に歩きにくい。



11:40 雨がパラツイテきた。
丁度木陰があり、ここで昼食タイムとなった。気温は低く、動かないと寒く、また雨も降ってきたため、雨具を装着しツアー会社で用意してくれた弁当を食べる。



雨も連続的に降るのではなく、強い風に雨雲が運ばれ過ぎると止むことの繰り返しが続く。
登ってきた背後を振り返ると、紅葉の状態が良く分かり、下界も町は晴れている。



12:15 標高 1700m付近か？
風が益々強まってきた。



標高 1750m付近から下を覗くと綺麗に色
付いた紅葉が見事である。



重そうに今も落ちそうな松ボックリ



標高 1800m 近くに登ると風除けもなく、
まともに烈風（風速 25m 以上？）を受け、
体が飛ばされそうになり、安全登山が出来
なくなると、ガイドの田村さんが判断に下
山を決意する（12:40）。



下山前にクマさん会メンバーは本日の最
高点で記念写真。



【参考写真】

後 10 分で行く予定であった清水平
（木道の湿地帯）左が三本槍岳山頂

2004 年 5 月 1 日時の写真



【参考写真】

三本槍岳（1917m）山頂

2004 年 5 月 1 日時の写真



【参考写真】

三本槍岳山頂からの展望

2004 年 5 月 1 日時の写真



30 分ほど下ると、完全に雨も上がり、明るくなり風も弱まり紅葉も鮮やかに映えた。



鬼面山と朝日岳を前に紅葉の中に下りていく



紅葉を下る



紅葉を下る



ヤマハハコ



北湯への分岐で休憩し、記念写真を武藤さんに撮っていただく



ガイドの田村さんから登山道具選択の注意点を聞く



帰りのゴンドラで一緒になったツアー仲間と談笑する川島さん。
お二人は是非「クマさん会」の山行に参加したいとの要望があった。
いつでもどうぞ！
Welcome



ハマナスの実



帰りに那須街道沿いにある日帰天然温泉
「那須山」(源泉掛け流し)で入浴・休憩。
入浴後、大広間にて生ビールで乾杯！



東北道は渋滞もなく上野駅駐車場に戻った（19:20）

添乗員の武藤さん

お世話になりました。

山岳ガイドの田村さん

お世話になりました。

有難うございました。